

第 82 回国民スポーツ大会 実施競技の決定について

1 第 82 回大会～第 85 回大会の実施競技の決定

4年ごとに国民スポーツ大会の実施競技の見直しを行っている公益財団法人日本スポーツ協会は、令和4年6月9日開催の令和4年度第2回理事会で、第82回大会（長野県）から第85回大会（奈良県）における実施競技を決定した。

本大会正式競技の「馬術」と「なぎなた」については、隔年実施競技とされた。

資料 1

2 隔年実施競技の実施順序の決定

令和4年9月8日、日本スポーツ協会は隔年実施競技の実施順序を決定し、本県における実施競技は「なぎなた」となった。（馬術は本県での実施はなし。）

資料 2

3 本県大会における実施競技

競技区分	競技名
正式競技 40 競技	<p>○本大会（37 競技）</p> <p>陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング^{※1}、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車競技、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン</p> <p>○冬季大会（3 競技）</p> <p>スキー、スケート、アイスホッケー</p>
公開競技 9 競技 ^{※2}	<p>○本大会（9 競技）</p> <p>綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック、スポーツチャンバラ、ダンススポーツ</p>
デモンストレーションスポーツ	正式競技及び公開競技に該当しない競技（市町村の希望や競技団体等の意向を踏まえて実施競技を選択）
特別競技 1 競技	<p>○本大会（1 競技）</p> <p>高等学校野球（硬式・軟式）</p>

^{※1}令和5年1月1日付けで「ボート」から「ローイング」に名称変更。

^{※2}「少林寺拳法」の公開競技としての実施の辞退が、8月25日開催の令和4年度第2回国民体育大会委員会において承認され、競技数が10から9となった。